

酸化物半導体薄膜技術の全て ～入門から最新動向まで～

講師：鵜飼 育弘 氏

Ukai Display Device Institute 代表、技術コンサルタント、工学博士

スーパーハイビジョンTV用 8k TFT-LCD および大型 OLED-TV のバックプレーン(TFT アレイ)として欠かせない存在となった IGZO-TFT、AMOLED の電極材料や電子注入層や輸送層として酸化物半導体の開発実用化が始まっている。さらに、ディスプレイ以外への応用として LSI や X線ディテクタを取り上げる。

このセミナーでは、これらの最新の技術及び商品化動向を把握し理解する上での基礎から最新技術を分かり易く説明します。このセミナーを受講頂いて得られた知識が、明日からの業務に知恵として役立つように対応します。

【講師経歴】

1968年：大阪大学卒業、同年ホシデン(株)入社
 1979年から主にトップゲート型 a-Si TFT-LCD の R&D および事業化に従事
 1989年：Apple Macintosh portable に世界で初めて 10 型モノクロ反射型の a-Si TFT-LCD が採用された
 1994年：世界で初めて民間航空機（ボーイング 777）コックピット用ディスプレイとして TFT-LCD が採用された。スペースシャトルのコックピット用ディスプレイとしても採用された
 1997年：Du Pont と a-Si TFT と Se による直接変換型 X 線ディテクタ（FPD：Flat Panel Detector）を開発実用化
 1999年：東京工業大学から工学博士号授与される。同年 3 月退職
 1999年：ソニー(株)入社 STLCD（ソニーと豊田自動織機の合弁）技術部長として LTPS TFT-LCD の量産立ち上げに従事。世界で初めてガラス基板上に LTPS TFT によるシステム・オン・パネルの量産
 2002年～：モバイルディスプレイ事業本部担当部長及びコーポレート R&D ディスプレイデバイス開発本部 Chief Distinguished Engineer として、技術戦略・技術企画担当。In-Cell 化技術を学業界に提唱し事業化を推進
 2008年 3 月：ソニー(株)退職
 2008年 4 月～：現職
 Journal of Display Technology (A Joint IEEE/OSA Publication) Co-Editor
 九州大学、大阪市立大学 大学院非常勤講師歴任
 関西コンバーティングものづくり研究会 幹事
 応用物理学会終身会員 Society for Information Display Senior Member
 「薄膜トランジスタ技術のすべて」「実践ディスプレイ工学」、「High Quality Liquid Crystal Displays and Smart Devices " Vol.1&Vol.2 Edited by S. Ishihara, S. Kobayashi and Y. Ukai IET (2019) など、著書多数

開催日時	2020年6月24日(水) 13:30~16:30	※本セミナーは、 当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナー となります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用の URL を別途メールにてご連絡いたします。 詳細は裏面をご覧ください。 ★受講中の録音・撮影等は固くお断りいたします。
受講料	43,000 円 (+税) ※資料代含 * メルマガ登録者 34,000 円 (+税) * アカデミック価格 24,000 円 (+税)	

★【アカデミック価格】学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限りです。
 ★【メルマガ特典】通常の特典(2名目無料、3名目以降半額)は適用外となりますが、**定価の20%引き**でご参加いただけます。
 ★【セミナー対象者】デバイス(TFT, ディスプレイ, センサなど) 関係技術者、部材(ターゲットなど)、装置関連(スパッタリング装置など) 技術者や経営企画管理等の方々。 ★【セミナーで得られる知識】・TFT、TFT-LCD、AMOLED および X線ディテクタの基礎、・IGZO-TFT の特徴と課題
 ・Si 系 TFT(a-Si や LTPS) と IGZO-TFT の違い、・酸化物半導体とその応用に関する最新技術と開発動向

【本ウェビナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

1. 酸化物半導体とは 2. 酸化物半導体 TFT (1) Si 系との違い (2) 非晶質 IGZO-TFT (3) 結晶 IGZO-TFT (4) 信頼性	3. TFT-LCD への応用 (1) 半導体エネルギー研究所 (2) シャープ 4. AMOLED への応用 (1) シャープ (2) ソニー	5. ディスプレイ以外への応用 (1) LSI (2) X線ディテクタ 6. グリーンプロセスによる酸化物半導体の作製 7. まとめ
--	---	--

弊社記入欄		ウェビナー申込書			
セミナー名		酸化物半導体薄膜技術の全て ～入門から最新動向まで～			
所定の事項にご記入下さい		会社名 (団体名)	TEL :		
メルマガ会員、登録希望の場合は○↓		住所 〒	FAX :		
			E-mail :		
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職	氏名	
お支払方法		銀行振込・その他		お支払予定	年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail (re@cmcre.com) でお申し込みください。
 ■セミナーお申込み後のキャンセルは基本にお受けしていません。ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。
 ■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町 2-7 TEL03-3293-7053
 ■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧いただけます。⇒ <http://www.cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789

2020年6月24日（水）開催

酸化半導体薄膜技術の全て ～入門から最新動向まで～

講師：鵜飼 育弘 氏

Ukai Display Device Institute 代表、技術コンサルタント、工学博士

当該セミナーは、ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）です！

【ライブ配信対応セミナー】

- ・本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。
- ・セミナー開催日時に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・事前配布資料は、当日までに届くように事前に郵送をいたします。開催日時に間に合わない場合には、後日郵送するなどの方法で対応いたします。
- ・講師に了解を得た場合には資料をPDFで配布する場合がございますが、参加者のみご利用に限定いたします。他の方への転送、WEBへの掲載などは固くお断りいたします。
- ・開催日時にリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- ・タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- ・「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

【お申込み後の流れ】

- ・開催日時前に、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- ・事前登録完了後、ウェビナー参加用URLをお送りいたします
※参加用URLはご登録者様専用のため、他の人との共有はできません。

【注意事項】

- ・本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元のPCなどの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

[https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-Mac-](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-Mac-Linux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

[Linux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-Mac-Linux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

- ・インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声が悪化する場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- ・万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- ・受講中の録音・撮影等は固くお断りいたします。